



大型木造施設・畜産施設施工

- 本社所在地：兵庫県豊岡市大手町6-5
- 事業概要：大型畜産施設を中心に、造成・基礎・木工事・板金・内装・外構等の複数工種を一貫して手掛ける総合建設会社
- 常時使用する従業員：50名（2026年10月時点）
- 現在の売上高：21億円（2026年2月期）
- 法人番号：9140001113472
- Web：https://takakura-corp.pages.dev/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
高倉 卓男

日本の畜産を、建設から支える。

株式会社たかくらは、大型畜産施設の建設を中心に、造成、基礎、木工事をはじめとする複数工種を一貫して担う施工会社として成長してきました。

売上高100億円は、単なる会社規模の拡大ではありません。日本の食を支える畜産業に必要な施設を、より多く、より安定して建設できる施工体制をつくり、人材と技術を次世代へ継承するための成長です。

人材への投資、施工能力の強化、AI・DX、専門会社・協力会社との連携を進め、2034年に売上高100億円を達成し、大型畜産施設建設のプロフェッショナルとして日本の畜産業を建設から支える企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年に売上高100億円を達成する。

2026年2月期の売上高21億円を基点に、大型畜産施設への経営資源集中、受注拡大、施工範囲拡大、複数大型案件の並行施工体制を構築する。

2026年21億円 → 2028年30億円 → 2030年45億円 → 2032年70億円 → 2034年100億円

課題

- ①大型工事の工期変動に左右されにくい、複数案件の並行施工体制
- ②施工管理者・職長・中核技能者の採用・育成と現場責任者の継続輩出
- ③工程・原価・人員・資格・安全・労務を横断管理できる経営基盤

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

～成長の5本柱～

- ① 現場人材の確保・育成。
- ② 見積・受発注・現場管理のAI化による管理体制の省人化と品質管理向上。
- ③電気工事会社等との連携により、電気工事を含むサブコン機能を強化。
- ④ 建設業の枠に囚われず、不動産業から畜産消耗資材の製造販売まで畜産業を支える一気通貫体制を構築。
- ⑤ 国産材の優位性をクローズアップし、商流改革により有効活用。

実施体制

代表取締役2名による共同経営者体制により、経営資源の共有・連携による効率化、新しい価値づくり、スピード感のある経営を実現する。
AI活用体制を構築し、省人化しながらも質の高い施工管理、人材育成、品質向上を図る。
電気工事会社等との連携により、電気工事を含むサブコン機能と施工対応力を強化する。
自由な働き方の推進、子育て支援等により社員の環境改善を図る。